

テントでつくる、安心の保管空間

屋外テント

テント倉庫・オーニング・開閉式テント・庇

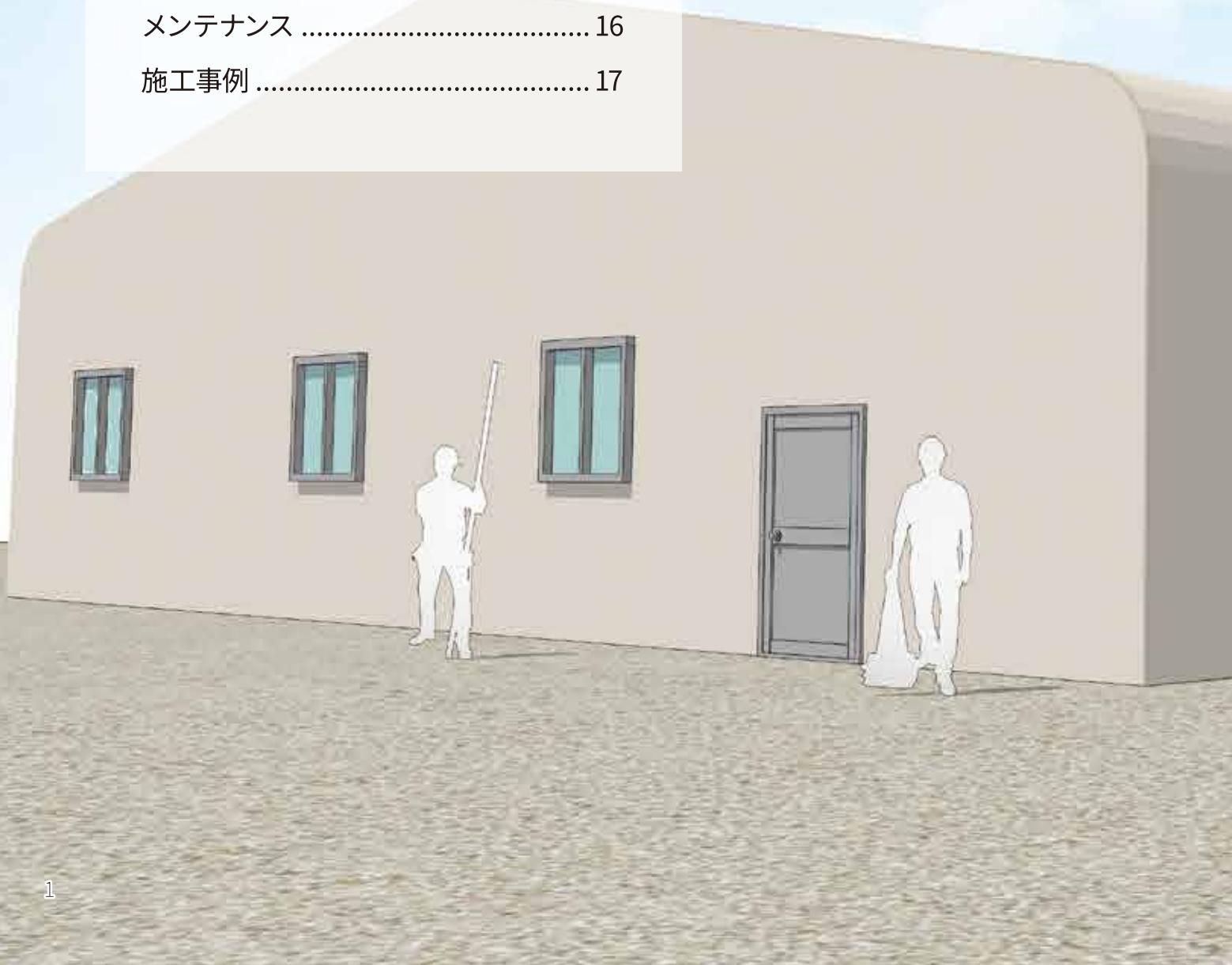
Tent Solutions



MKstyle

目次

テント倉庫	03
上屋テント、荷捌きテント	07
伸縮式テント	09
オーニング	11
巻上げテント	12
開閉式テント	13
通路テント	14
店舗庇(ひさし)、デザインテント	15
メンテナンス	16
施工事例	17





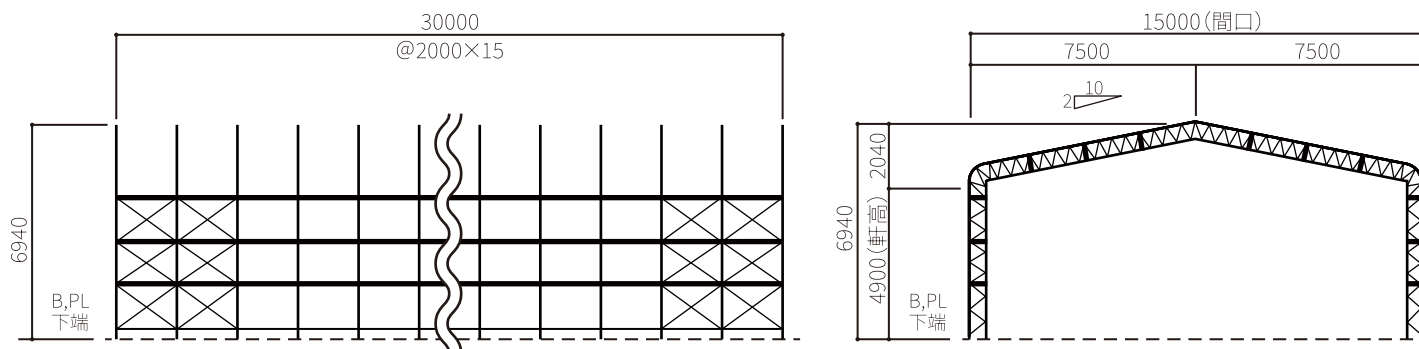


■テント倉庫の基準

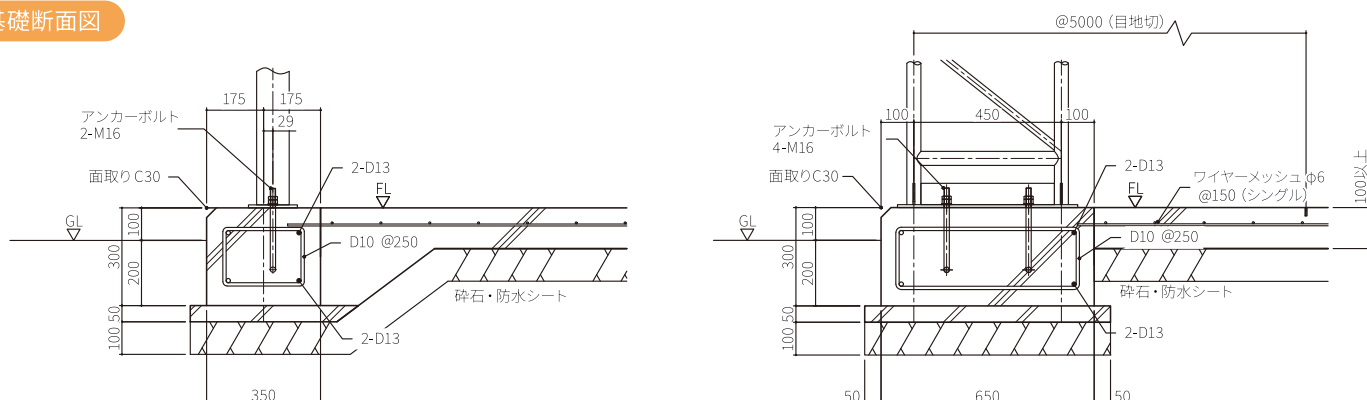
用途	倉庫	
階数	1階平屋建て	
面積	延べ面積が1,000㎡以下であること(正面幅×奥行)	
軒高	5m以下であること	
屋根形式	切妻 両側に傾斜を持たせた三角形の屋根形状。 雪や雨が流れやすく自然換気にも適しています。 最もスタンダードなタイプです。 片流れ 片側だけに傾斜をもたせた形状。 設置場所に制約がある現場でも使いやすく無駄のない空間設計が可能です。 円弧 緩やかなアーチを描く形状。 デザイン性に優れており、内部空間を広く高く見せることができ、開放感があります。	
原材料の定着間隔	桁行方向に1.5m以下の感覚で鉄骨構造の骨組み定着。 ただし構造計算によって構造耐力上安全が確かめられた場合には3m以下での定着が可能。	

■参考図面

軸組図



基礎断面図



■建築確認申請・構造計算書

テント倉庫の設置には、建築基準法に基づいた**建築確認申請**が必要となる場合があります。
また、規模に応じて構造計画書の提出が必要になるケースもあります。以下のように、用途や規模によって対応が異なりますので、事前の確認をおすすめします。

建築確認申請



床面積10㎡を超える建物（屋根・柱があるもの）
には確認申請が必要です。

構造計算書



床面積200㎡を超える場合は
構造計画書の添付が義務付けられています。

張替の場合



床面積200㎡を超える場合は
大規模修繕として建築確認申請が
必要です。

移設(移転)の場合



新たな新築工事として
建築確認申請が必要です。

テント倉庫 (オプション設備・シートバリエーション一覧)



壁面換気扇



庇(ひさし)



雨樋



天井換気扇



芯材カーテン



アルミドア



スチールシャッター



ハカマ押さえ





内幕(結露対策)



照明(LED)



オペレーター窓



窓(アルミサッシ)



シートシャッター



鉄扉



シート引き戸

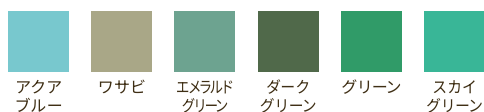
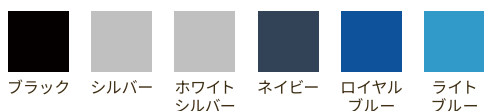
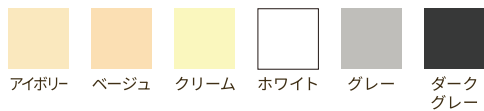


スロープ

ウルトラマックス

防災 フッ素防汚 吸水防止 UVカット

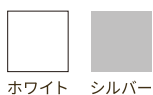
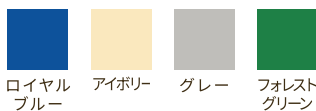
耐久
7年



ウルトラマックス TYPE C

防災 フッ素防汚 吸水防止 UVカット

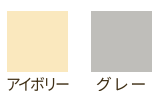
耐久
10年



ウルトラマックススクール

防災 PVDF防汚 吸水防止 UVカット

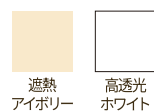
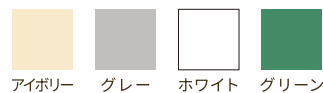
耐久
7年



ターポロン (G-3000II)

不燃 防災 PVDF防汚 吸水防止 UVカット

耐久
10年



エバーマックス (UM200)

防災 PVDF防汚 吸水防止 UVカット

耐久
15年



悪天候から大切な荷物を守り、作業効率を劇的に向上させます



屋外作業の効率と安全を両立する、信頼の定番テント

雨風や直射日光といった過酷な屋外環境でも、荷物や作業員をしっかりと保護する作業現場における頼れる見方です。荷物の搬入出をスムーズに行うための作業スペースとしてだけでなく、悪天候による作業中断を防ぎ、作業効率の向上やスタッフの安全確保にも貢献します。



全天候型

雨や雪、強い日差しから荷物や作業員を守ります。いつでも安全かつスムーズに荷捌きや積み下ろしができ、業務の停滞を防ぎます。

コストを削減

既存建物の隣接スペース等を有効活用し、作業エリアを大幅に拡張できます。新たな建物を建てるよりも、費用と工期を大幅に削減します。

耐久性と安全性

強靱な鉄骨フレームと高耐久膜材を使用し、厳しい気象下でも安心してご使用いただけます。積雪や強風にも強く、長期運用を実現します。



■オプション



雨樋

屋根からの雨水を効率よく排出し、足元や周辺の泥はねを防ぎます。



芯材カーテン

テント側面や内部を仕切り、防風・防塵や冷暖房効率向上に役立ちます。



照明 (LED)

テント内の明るさを確保し、夜間や悪天候時でも安全な作業を支援します。

使うときだけ広げられる、フレキシブルなテント倉庫



最大伸長時



収納時



収納時

**ジャバラ構造のフレームの伸縮式テントは、
必要に応じて自在に伸縮可能。**

限られた敷地でも柔軟に使えるスペースを確保し、長尺物や重量物の保管にも対応します。手動式・電動式が選べ、丈夫なフレーム構造で長期使用にも安心です。



スペースに 合わせて伸縮

使用時は広げ、使わない時はコンパクトに畳んで保管。敷地が限られる場所でも、無駄なくスペースを活用できます。

作業空間を 柔軟に確保

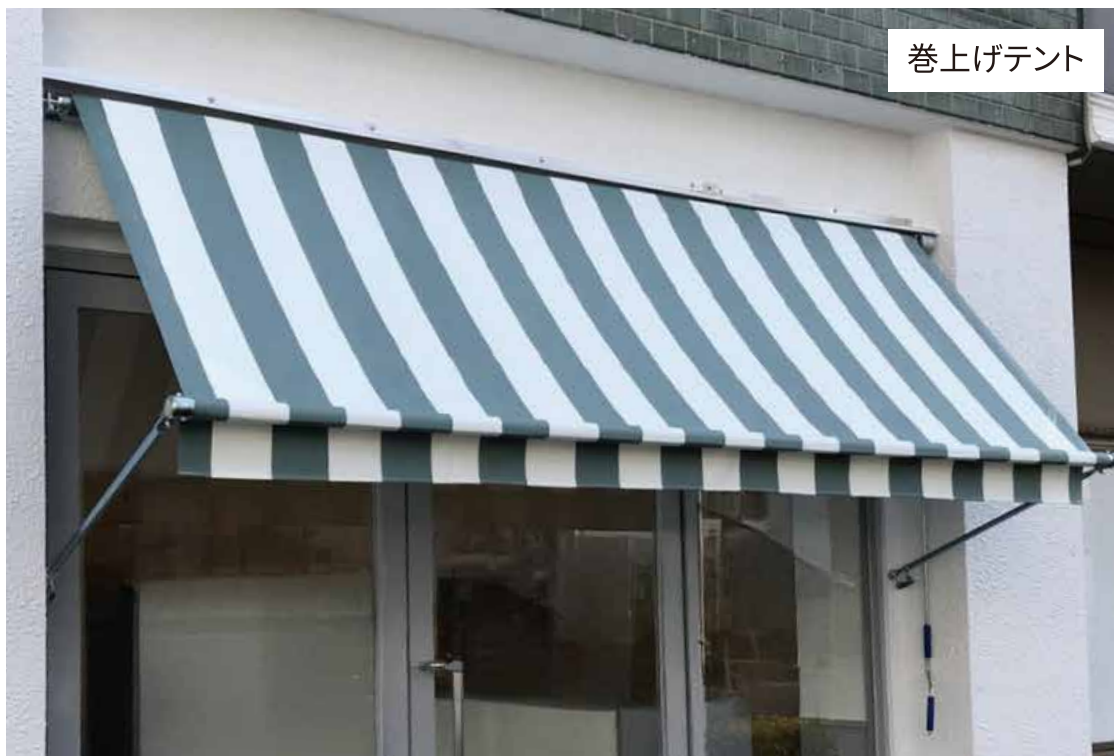
テント本体は下部レールに沿って前後に可動。必要に応じて屋根を開けられるため、クレーン作業や大型資材の搬入もスムーズです。

現場での 作業効率アップ

必要な時だけテントを開閉でき、作業工程に合わせた最適な空間づくりが実現。限られた設置スペースを最大限に活かします。



日差し対策と空間演出のベストパートナー

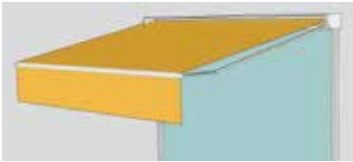
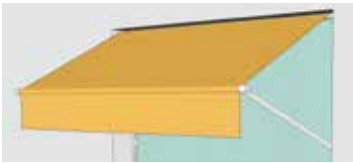


直射日光の強い紫外線や突然の雨から空間を守るテント。

どちらも主に店舗の庇（ひさし）として活躍し、風通しの良い快適な屋外空間を演出します。それぞれに構造や使い勝手の違いがあり、目的や設置場所に応じた最適なスタイルをお選びいただけます。屋外のスペースをより有効に使いたい方におすすめのテントです。



■オーニングと巻上げテントの違い

	適した環境	操作方法	強度
 オーニング	意匠性を重視した 店舗におすすめ	手動／電動	高い
 巻上げテント	コスト重視や 簡易設置に向く	手動	やや低い

シートの種類(一部)



メッシュ



防汚フッ素
防災



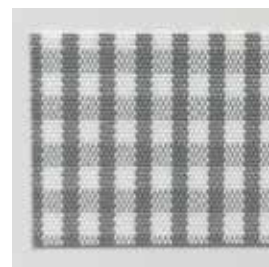
不燃材料
(ガラス繊維+塩化ビニル)



再生ポリエステル
防汚フッ素



遮熱
防汚フッ素



再生ポリエステル
撥水加工

この他にも、豊富な種類とカラーバリエーションをご用意しております。機能性やデザイン、耐久性など、最適なシート素材をご提案いたしますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

開閉自在。屋外空間の可能性を最大限に引き出す



必要な時に開いて使い、
使わないときは閉じられる可動タイプのテント。

作業や保管スペースを柔軟に活用でき、天候や運用に合わせて対応可能。
現場の使い勝手を高め、効率的な作業環境を実現します。



雨風から人・荷物を守り、安全な動線を確保



建物間や屋外の動線をカバーし、
人や荷物を雨・雪・日差しから保護。

資材運搬路や休憩所への通路など、さまざまな用途に対応します。
移動の快適性と安全性を高め、業務全体の効率化に貢献します。



施設や店舗を引き立てる、快適で美しい屋外空間づくり

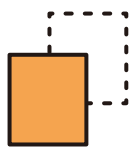


店舗外観の印象づくりと実用性を両立するアイテム。

看板や店舗の顔となる外観デザインはもちろん、雨や日差しを防ぐ機能面でも活躍します。商業施設や飲食店はもちろん、駐輪場の屋根やスポーツ施設の休憩スペース、プールサイドの日除けなど、さまざまな場所でご利用いただけます。



テントの修繕・張替で長く安心してご使用いただけます



張替

屋根や側面シートを新しいものに交換します。全面・部分どちらも対応可能です。



カバー工事

既存の屋根シートの上から新しいシートを重ねて施工し、耐久性を向上させます。



補修

シートの小さな穴あきや破れを、専用補修材などで修繕します。



フレーム修理

曲がりや破損したフレームの補修・交換もご相談に応じて対応いたします。

テント倉庫や上屋テント、庇（ひさし）テントは長くご使用いただく中で、屋根や側面シートに破れや傷みが生じることがあります。当社ではシートの張替はもちろん、既存屋根の上から新しいシートを重ねるカバー工事や、部分的な補修まで幅広く対応しております。

張替



施工前



施工後

カバー工事



部分補修







株式会社MKスタイル

〒463-0012

愛知県名古屋市守山区茶臼前 14-35

✉ info@mkstyle.co.jp



<https://mkstyle.co.jp/>

TEL 052-737-8118

FAX 052-737-8117

